

10. グランドデザインの進捗状況

グランドデザインの4つの目標 進行管理報告書 令和2年度(2020年度)

グランドデザインの4つの目標とは「豊中市立図書館の中長期計画 豊中市立図書館グランドデザイン」（平成26年3月策定、以後グランドデザイン）において、令和5年（2023年）までに図書館のめざす姿を実現するために設定されたものです。

図書館のめざす姿を実現するため、28のプランを優先順位の高いものからすすめることになっていきます。この優先順位の高いプランの実施状況を確認することで、グランドデザインの進捗状況の点検をすすめていきます。進行管理については以下のとおり行います。

- ・0～4の目標のうち、複数のプランがあるものについては、図書館の使命および関連の事業計画や当該年度における図書館を取り巻く現状などに照らし合わせ、年度ごとに優先順位を決定します。決定には直接サービスに関わる分館の施設長等も関わります。

- ・28のプランを関連する4つの目標（1～4）と目標実現を支える取り組み（0）ごとに分類します。

- ・28のプランの優先順位の高い取り組みを抽出し、事業ごとの取り組みや課題、次年度に向けての予定を達成状況とともに表しています。

- ・優先順位の高い取り組みがどの程度達成できているか確認することにより、図書館のめざす姿の実現に向けての進行管理とします。

●グランドデザインは、今後（仮称）中央図書館基本構想に包含され、改めて設定される評価指標と目標に基づいて進捗管理を行っていきます。

達成度 ◎：十分達成できた ○：おおむね達成できた △：一部達成 -：未達成

1. 学びによる市民と地域の自立を支えます。 該当プラン⑳・㉑・㉒・㉓・㉔

優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和3年度に向けての取り組み
該当プランなし		

2. 市民の利便性を向上させあらゆる情報を提供します。 該当プラン⑰・⑱・㉕・⑳・㉑

優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和3年度に向けての取り組み
優先的な取組プランと事例 【優先的な取組プラン：⑰ セルフ貸出・返却・予約受取ができる環境を整えます】 【事例】 ・新型コロナウイルス感染予防の面からも、セルフ機器の利用による非接触型サービスの重要性があらためて認識されました。	○	【課題】 ・セルフ機器の活用とフロアワークの充実による安心安全な利用サービスの拡大と利便性の維持向上 ・利用動向の分析をもとにした今後のセルフ機器展開の検討⑰

<p>【優先的取組プラン：⑳ ICTを活用したサービスを提供します】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・セルフ式簡易予約棚の未設置館への導入について検討しました。 ・Web 会議システム「Zoom」の導入により、非来館の形での対面朗読を実施しました。 ・混雑ランプ「ロコガイド」の導入により、来館に際して、図書館 Web サイトで各館の混雑状況を確認できるようになりました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・電子書籍の導入 ・（仮称）中央図書館基本構想において、サービスポイントでのセルフ機器の活用による効率化についての検討⑳ <p>【令和3年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にもセルフ式予約受取棚（簡易型）を設置します。⑰ ・Web サイトでの新規利用者登録とパスワード発行など、手続きのデジタル化による非来館型サービスの充実を図ります。 ・電子書籍の導入について、分野・購入形態・システムとの連携などの具体的な検討を進めます。㉑
---	---	--

3. 地域課題に対応した図書館サービスを提供します。 該当プラン④・⑦・⑧・⑭・⑯・㉒

優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和3年度に向けての取り組み
該当プランなし		

4. 学校図書館の支援を通じて子どもたちの学びの基礎作りを支えます。 該当プラン⑪

優先的な取組プランと事例	達成状況	課題、令和3年度に向けての取り組み
--------------	------	-------------------

<p>【優先的取組プラン：⑩学校図書館を支援する人材の配置】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）庄内さくら学園に向けた学校図書館統合を円滑に進めるため、担当者会議等を開催し情報共有を行いました。 ・新田小学校の学校図書館の校内移転のため、学校図書館端末移設に伴うLAN配線、電源工事等の他課調整を行い、また他校学校図書館や公共図書館からの応援にもとづき箱詰め、配架等の作業を分担して行いました。 ・新任学校司書の研修を行いました。 ・子ども読書活動フォーラムの会場開催を取りやめ、全市立小中学校向けの講演DVDを作成・配布しました。 ・大規模校の支援にあたっては、大規模校等支援員をはじめとした読書振興課の職員が、30学級以上の二校について、各週一回訪問して配架や予約リクエスト入力など業務支援を実施したほか、本の修理を図書館サポーターが担いました。 ・療養休暇等で学校司書が不在となった学校図書館については、読書振興課の職員のほか、近隣校の学校司書による応援を受け、館内整理や配架など業務支援や、選書や発注業務の代行支援を行いました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校司書と公共図書館司書の業務のあり方 ・司書不在校への支援内容の整理 <p>【令和3年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校図書館、公共図書館ともに今後の司書の役割、在り方について検討を継続して進めます。 ・令和2年度に引き続き、大規模校等の学校図書館支援を担当する人材を配置します。 ・（仮称）庄内さくら学園開校および（仮称）南校の学校図書館統合に向けた準備を進めます。
<p>0. 1 から 4 の目標実現を支えます。 該当プラン①・②・③・⑤・⑥・⑧・⑨・⑩・⑫・⑬・⑮・⑰・⑳・㉒・㉓</p>		
<p>優先的な取組プランと事例</p>	<p>達成状況</p>	<p>課題、令和3年度に向けての取り組み</p>

<p>【優先的取組プラン：①最適な実施手法の確立】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館を核とする施設再編や将来的ニーズの変化に対応できる図書館の機能・運営・事業手法などについて検討し、「豊中市（仮称）中央図書館基本構想」（以下、「（仮称）中央図書館基本構想」）を策定しました。 ・分館の運営体制見直しにむけて、分館・地域館の図書館業務・サービス内容について精査しました。 	○	<p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・分館運営体制見直しに伴う施設階層ごとの図書館サービスの在り方① ・（仮称）中央図書館を核とした体制を見据えた各館の役割の明確化と、効率的な人員体制およびセルフ機器設置の検討③ ・（仮称）中央図書館基本構想や「将来的な司書業務の在り方懇談会」の検討も踏まえた役割分担の明確化⑤ ・人員配置の見直し、多様な雇用形態のなかでの運営管理の継続実施
<p>【優先的取組プラン：③業務の改善・集中化】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式返却機、セルフ式予約受取棚（簡易型）を設置する検討を行いました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・労働市場の変化に対応した優れた人材の確保、及び持続可能な図書館運営をめざした計画的な採用⑥ ・市内各エリアの公共施設再編に関する動向の把握 ・（仮称）中央図書館の事業手法と機能複合に関する検討②
<p>【優先的取組プラン：⑤職員の役割分担】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「将来的な司書業務の在り方懇談会」を開催し、公共図書館司書と学校司書に求められる役割と職務などについて話し合い、それぞれの業務について理解を深めるとともに、豊中市の司書の果たす役割などについて検討しました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・インターネットを利用されていない市民にむけての広報手段 ・SNSの活用による効果的な広報⑧ <p>【令和3年度に向けての取り組み】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想で示した新たな分館運営体制を試行します。
<p>【優先的取組プラン：⑥採用計画の作成】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務事業の見直しや「豊中市公共施設等総合管理計画」などを踏まえ、多様な雇用形態による役割分担や将来的な施設配置の変化予測も含めた人員配置について議論を行いました。 	△	<ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式予約受取棚（簡易型）を設置します。 ・（仮称）南部コラボセンター開設に向け、（仮称）庄内さくら学園及び関係部局との連携事業について検討を進めます。 <p>①</p>

<p>【優先的取組プラン：⑫ 施設配置の最適化】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（仮称）中央図書館基本構想を策定し、（仮称）中央図書館と各図書館の位置づけ及びその蔵書規模と機能等を示しました。 ・「青年の家いぶき」の工事のため、近隣のセンターにて予約資料をお渡しする準備を進めました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・岡町図書館にセルフ式返却機、セルフ式予約受取棚（簡易型）を導入します。 ・（仮称）中央図書館基本構想を踏まえ効率的な運営をめざし、次期システムリプレイスに向けた検討を進めます。③ ・「将来的な司書業務の在り方懇談会」の成果物を作成します。 ・豊中市の会計年度任用職員の制度の動向を踏まえた役割分担の明確化を進めます。⑤
<p>【優先的取組プラン：⑳効果的な広報】</p> <p>【事例】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転入者向けチラシの改訂をしました。 ・新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う全面休館から一部サービスの再開に至る案内を図書館や市 Web サイト、広報、ポスター掲示、電話などで対応しました。 ・図書館の混雑状況を確認してから来館できるよう、混雑ランプ「ロコガイド」を導入しました。 	○	<ul style="list-style-type: none"> ・今後は（仮称）中央図書館基本構想を踏まえた施設配置とともに職員体制の見直しに関する案を示し、コスト目標達成までのロードマップの明確化に向け、検討を進めます。 ・他部局や学校図書館から新たに配属された職員を対象とする図書館の業務研修を引き続き実施します。⑥ ・（仮称）中央図書館候補地選定および事業手法検討にむけたサウンディング型市場調査を進めます。 ・（仮称）中央図書館基本構想に掲げる施設配置プランを検討し、「（仮称）施設配置計画」策定に向け取り組みます。⑫ ・新型コロナウイルス感染症拡大防止によるサービスの変更をすみやかに知らせるとともに、引き続き市民にわかりやすい情報提供を図ります。㉔

11. とよなかブックプラネット事業

学齢期の子どもたちの多様な読書・学習活動をささえるため、学校図書館と公共図書館の蔵書を一体的かつ効果的に活用する環境を整備し、相互の連携強化に取り組んでいる。

緊急事態宣言発出にともなう臨時休校中の子どもたちに向けた本の紹介などの動画作成や「子ども読書活動フォーラム」として作家・柳田理科雄さんによる講演動画を作成し、市立小中学校に配布するなど、感染防止をはかりながら読書のきっかけづくりに取り組んだ。